



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本電子株式会社

コード番号 6951 URL <http://www.ieol.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 権右衛門

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 経営戦略室長 (氏名) 大井 泉

TEL 042(543)1111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	18,187	13.9	△205	—	33	—	△113	—
27年3月期第1四半期	15,969	10.0	△2,562	—	△2,662	—	△2,690	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 636百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △2,307百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△1.17	—
27年3月期第1四半期	△29.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	112,967	30,844	27.3	319.19
27年3月期	115,868	30,449	26.3	315.10

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 30,844百万円 27年3月期 30,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,600	20.4	200	—	100	—	100	—	1.03
通期	105,000	10.1	6,500	122.1	6,000	69.8	4,000	100.9	41.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	97,715,600 株	27年3月期	97,715,600 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	1,080,846 株	27年3月期	1,080,846 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	96,634,754 株	27年3月期1Q	96,636,795 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社の取り巻く経済環境、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済状況は、地政学的リスクの影響、中国経済の減速等の不安要素はあるものの、政府の金融施策等による円高の是正や設備投資の持ち直し等により、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Dynamic Vision」（平成25年度～平成27年度）に掲げる重点戦略を強力に推進し、企業価値の向上および経営基盤の強化を図るとともに受注・売上の確保に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18,187百万円（前年同期比13.9%増）となりました。損益面におきましては、営業損失が205百万円（前年同期は営業損失2,562百万円）、経常利益は33百万円（前年同期は経常損失2,662百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は113百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2,690百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 理科学・計測機器事業

電子顕微鏡への引合いは引き続き好調であり、材料・医学・生物分野における開発研究から品質管理等の幅広い分野からの要求に応えました。

この結果、当事業の売上高は11,965百万円（前年同期比 11.8%増）となりました。

② 産業機器事業

電子ビーム描画装置および電子ビーム蒸着用電子銃・電源の受注は堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は1,261百万円（前年同期比 23.9%減）となりました。

③ 医用機器事業

国内向け生化学自動分析装置の売上は堅調に推移しました。海外はOEM供給先であるシーメンス向け新製品効果により売上が伸長しました。

この結果、当事業の売上高は4,960百万円（前年同期比 37.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から2,901百万円減少し112,967百万円となりました。主なものとしては、受取手形及び売掛金が11,087百万円減少し、たな卸資産が5,386百万円増加しております。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から3,296百万円減少し82,122百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少4,437百万円によるものであります。

一方、当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金が減少しましたがその他有価証券評価差額金の増加に伴い30,844百万円となりました。以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末から1.0%増加し27.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月13日に公表しました業績予想に変更はございません。なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の分配額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)および事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,141	15,078
受取手形及び売掛金	29,105	18,018
商品及び製品	12,204	14,401
仕掛品	23,732	26,871
原材料及び貯蔵品	1,885	1,935
その他	5,468	5,129
貸倒引当金	△386	△367
流動資産合計	84,152	81,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,847	5,767
機械装置及び運搬具(純額)	678	684
工具、器具及び備品(純額)	2,595	2,473
土地	1,879	1,918
リース資産(純額)	1,741	1,641
建設仮勘定	666	834
有形固定資産合計	13,408	13,319
無形固定資産		
のれん	3,236	3,144
その他	918	934
無形固定資産合計	4,155	4,078
投資その他の資産		
投資有価証券	10,786	11,491
その他	3,353	2,969
貸倒引当金	△40	△7
投資その他の資産合計	14,099	14,454
固定資産合計	31,663	31,852
繰延資産	52	46
資産合計	115,868	112,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,361	19,264
短期借入金	18,822	14,384
1年内償還予定の社債	585	585
未払法人税等	633	297
賞与引当金	1,096	1,773
その他	17,539	19,102
流動負債合計	58,038	55,407
固定負債		
社債	875	812
長期借入金	13,292	12,533
役員退職慰労引当金	194	189
退職給付に係る負債	10,440	10,642
資産除去債務	328	329
その他	2,249	2,207
固定負債合計	27,380	26,714
負債合計	85,418	82,122
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,037	10,037
資本剰余金	9,386	9,386
利益剰余金	10,451	10,096
自己株式	△534	△534
株主資本合計	29,340	28,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,600	4,050
繰延ヘッジ損益	0	△7
為替換算調整勘定	△447	△165
退職給付に係る調整累計額	△2,042	△2,017
その他の包括利益累計額合計	1,109	1,859
純資産合計	30,449	30,844
負債純資産合計	115,868	112,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	15,969	18,187
売上原価	10,908	10,595
売上総利益	5,060	7,592
販売費及び一般管理費		
研究開発費	1,520	1,295
その他	6,102	6,502
販売費及び一般管理費合計	7,622	7,798
営業損失(△)	△2,562	△205
営業外収益		
受取利息	6	32
受取配当金	40	49
受託研究収入	20	17
貸倒引当金戻入額	26	33
為替差益	—	113
持分法による投資利益	15	78
その他	44	53
営業外収益合計	154	378
営業外費用		
支払利息	113	118
売上債権売却損	34	8
為替差損	68	—
その他	38	11
営業外費用合計	254	138
経常利益又は経常損失(△)	△2,662	33
特別利益		
固定資産売却益	0	0
その他	0	0
特別利益合計	1	1
特別損失		
固定資産除却損	40	0
特別損失合計	40	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,701	34
法人税、住民税及び事業税	147	231
法人税等調整額	△157	△83
法人税等合計	△10	147
四半期純損失(△)	△2,690	△113
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,690	△113

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△2,690	△113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	601	450
繰延ヘッジ損益	—	△7
為替換算調整勘定	△93	265
退職給付に係る調整額	△64	24
持分法適用会社に対する持分相当額	△60	17
その他の包括利益合計	383	749
四半期包括利益	△2,307	636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,307	636
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,698	1,658	3,612	15,969	—	15,969
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,698	1,658	3,612	15,969	—	15,969
セグメント利益又は損失 (△)	△1,726	△210	325	△1,610	△951	△2,562

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△951百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△951百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,965	1,261	4,960	18,187	—	18,187
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,965	1,261	4,960	18,187	—	18,187
セグメント利益又は損失 (△)	△282	161	1,015	895	△1,100	△205

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,100百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,100百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。